

岩手県立遠野高等学校



同窓会報

令和4年3月
令和3年度・第2号
岩手県立遠野高等学校
同窓会事務局



『創立 120 周年記念式典挙行される』

岩手県立遠野高等学校 同窓会長 河野 好宣

令和3年10月24日、市民センター大ホールに工藤勝子県議会議員、多田一彦新遠野市長をはじめ多くのご来賓を迎え、記念事業協賛会役員、三浦立校長先生・教職員の皆さん、更には在校生の皆さんと総勢四百三名の参加のもと、厳粛かつ盛大に創立120周年記念式典が挙行されました。残念ながらコロナ禍により市民センター定員の半数との制約があり、

多くの同窓生の皆様等へのご案内が叶わなかったことが心残りでした。また楽しみにしておりました祝賀会も自粛せざるを得ず残念でした。しかし、コロナ禍で中断した海外交流支援以外の記念事業は、予定通り行うことができました。積極的にご協力を頂きました協賛会の方々、諸先生方始め皆様方に深く感謝と御礼を申し上げます。

さて例年よりも寒さ厳しかった遠野にも春の息吹きが顔を覗かせる今日この頃ですが、同窓生の皆様方に於かれましては益々ご健勝のことと拝察致します。一昨年より日本はもとより世界中が新型コロナウイルスの感染拡大に苦しめられ、未だに収まりが見られず、新たなオミクロン株による感染拡大に見舞われております。一日でも早いワクチンのブースター接種や治療薬の開発が望まれます。

結びに今年度で晴れて卒業をされる皆様おめでとうございます。創立120周年の節目に携われたことを心の中で思い出して下さい。

皆さんの洋々たる輝かしい人生を心よりお祈り致します。

NEXT STAGE ～さらなる発展と希望を胸に～

10月24日に規模を縮小し、感染対策を行った上で、創立120周年記念式典及び記念トークセッションを行いました。校長式辞、協賛会会長挨拶に続き、この10年遠野高校の歴史を支えて下さった方々へ感謝状を贈呈しました。最後に生徒会長から誓いの言葉が述べられ、遠野高校120年目の節目を祝うことができました。

校長式辞

《創立120周年記念事業》

- 1 記念式典 令和3年10月24日(日) 遠野市民センター大ホール
 - 2 記念トークセッション…「ふるさとの言葉のちから」
 - 3 創立120周年記念誌発刊…A4版, 発行部数650部, 令和3年度末発行
 - 4 海外交流支援事業…チャタヌーガ・台湾派遣生徒に支援金を贈呈
(平成30年度～令和5年度)
 - 5 進路活動支援事業…タブレット(iPad)15台購入
 - 6 部活動支援事業…タブレット(iPad)17台購入
ジェットヒーター4台購入
 - 7 広報活動充実事業
- (1) 120周年テーマスローガン横断幕掲示
「NEXT STAGE ～さらなる発展と希望を胸に～」
- (2) 記念動画制作…遠高ウォッチング120周年記念動画を制作
- (3) 地域貢献事業…雪かき道具の整備



記念トークセッション

- 講師 菊池幸見さん (写真中央)
- 講師 六華亭遊花さん (写真右)
- 司会 村井由紀子さん (写真左)





『120周年を迎えた遠野高校』

校長 三浦 立

同窓生の皆様方には、日頃から母校の発展のため、物心両面に亘り多大なる御支援をいただいておりますこと、心からお礼申し上げます。先ず以て、令和3年10月24日、岩手県立遠野高等学校創立120周年記念式典を恙なく挙げていただきました事を御報告申し上げます。

本式典及び記念イベントについては、国や岩手県の感染症対策ガイドライン等に随順し、在校生徒を主役にするため参集人数を抑えさせていただきました。それゆえこれまで本校をお支え戴いた同窓生の皆様の御参列が叶わず、大変心苦しく心からお詫び申し上げる次第です。式典及びイベントを終えて、一連の行事の成功とクラスター阻止の両立を無事果たすことができ、安堵しているところです。

式典において、河野好宣協賛会長から前同窓会長である昆弘盛様に感謝状を贈呈致しました。昆様には、創立110周年の記念事業をはじめ、八年間に亘り本校の発展のために御尽力いただきましたこと、改めて深謝申し上げます。本来であれば、創立120周年に、第100回全国高校サッカー選手権大会本校30回目の出場を以て華を添えたいところでしたが、残念乍ら願ひ叶わず、臥薪嘗胆、捲土重来を誓ったところです。一方で、在校生諸君は、相次ぐ疫禍の激浪にも拘わらず、落ち着いて堅実な学校生活を送ってくれています。世間では、「新しい生活様式」と言われておりますが、学校現場では、種々の行事や日々の学習活動への臨み方等、様々発想の転換が求められています。本年度の学校行事については、工夫を凝らしながら可能な限り実現しましたが、コロナ問題を機に、改めるべきは改め、変えるべきは変えながら、新時代ソサエティ5・0に突入していくことが急務と見ております。

創立120周年記念式典の際、記念行事として第30回生の菊池幸見さん、第46回生の村井由紀子さん、そして遠野市出身の落語家六華亭遊花さんによるトークセッションが行われました。「ふるさとの言葉のちから」と題された鼎談では、高校時代のエピソードや、遠野に生きることの素晴らしさを語ってくださいました。私は、このイベントを通じて、改めて地域の教育力の高さ、遠野の自然の豊かさ、そして人の善さを実感しました。在校生諸君には、遠野に生きる素晴らしさを十分に感じられたものと思います。自分にとって、ふるさとがある、還る場所があるということは、何にも代えがたい幸せなことです。

今春、新たに119名が卒業し同窓生に加わります。同窓生の皆様には、各地にて新会員を郷友として仲間に入れて戴き、御指導御支援等を賜りますよう心からお願い申し上げます。同窓会の益々の御隆盛と同窓会員各位の御健勝と御多幸を御祈念申し上げ、会報に寄せる挨拶とさせていただきます。

◇同窓会の主な活動（遠野高校同窓会事務局）◇

- ①名簿整理※住所変更は随時受け付けております。
- ②開校記念日 5月19日
開校記念日紹介資料・クリアフォルダー配付
- ③同窓会報 年2回発行
1回目の会報は全同窓生に発行し情報を提供するとともに、「同窓会活動協力金」として寄付をいただいております。
- ④同窓会総会 主に8月頃（お盆前後）
年度幹事会（42歳厄年を迎えた卒業生が年度幹事を務める）が総会の企画運営を行います。総会の会券を販売し、売り上げの一部で母校支援事業を行います。
- ⑤支部総会 10月～11月
首都圏支部・盛岡支部・仙台支部（休止中）
毎年度支部総会・会報発行等を行っています。サッカー募金や応援でもご協力いただいております。
- ⑥卒業記念品（卒業証書フォルダー、ボールペン）
- ⑦募金・寄付金
サッカー部全国出場の際などに募金活動を行っています。

◇令和3年度経過報告◇

- 4月9日 入学式
- 5月13日 同窓会三役会
- 5月19日 開校記念日
(記念クリアフォルダーを配付)
- 6月1日 同窓会総会幹事会
- 7月21日 同窓会報第1号発行
※全同窓生に送付
- 8月20日 同窓会総会代替三役会
第3回創立120周年記念事業協賛会総会
- 10月24日 創立120周年記念式典
記念トークセッション
- 2月28日 同窓会報第2号発行
同窓会入会式
- 3月1日 卒業式
- 3月 同窓会三役会
創立120周年記念事業協賛会解散総会



鍋城くん

